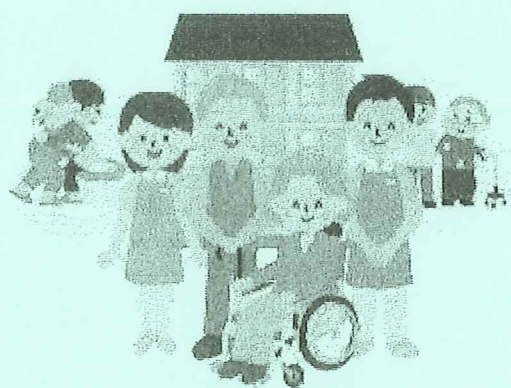


藤崎中学校



介護を体験して

藤崎中学校一年

三上 慎平

僕たちは九月二十五日、二十
六日の二日間、ティサーヒス
みずきで福祉施設体験学
習を行いました。最初
に施設の中をいろいろ案内
してもらいました。お風呂が
全部温泉水だと聞いてびっ
くりしました。しかも施設
の中に高齢者用のアパ
ルトもありました。すぐ
くいっこちのいいところ
なんだなと感じました。
次に車椅子に乗ったま
まで車に乗るという体験
もしました。車椅子を固
定する機能が車につい

ていて、可憐い車がある
んだなと思いました。高
齢者の方々が安全に
移動するためいろいろ
考えられています。さ
らに食事についても細
かいところまで工夫が
されていることを知り
ました。飲みこむ力が
弱くなっている人のた
めに食事をやわらかく
して食べやすくしたり、
食べられない人には
いろいろとついで胃で
栄養を吸収してもらう
方法をとったりしてい
ました。それぞれの人
の状況にあわせて、方
法をいろいろ考えてい
ることがわかりました。
他にもたくさん体験や
見学を

させてもらいました。特に印象に残ったことは、シート交換と高齢者のみなさんとやうにレクリエーションです。

シート交換はとても難しいものでした。大きなシートをしわにならないうようにていねいにしく作業はやってみるとかなりの重労働でした。それをバツド何台分もやるので大変でした。でも職員のみなさんは一生懸命で、あよくやっています。いいと思いました。僕もそういうところを見習いたいと思います。

思いました。そのためには人への気づかいをし、かりして、相手の

身になつて動くということも大切にしていきたいと思います。

高齢者の方々と花れをしたこともとても楽しかったです。僕は花れをやったことがなかったのですが、最初はよくわからなかったのですが、お年よりの人たちに親切に教えてもらったおかげでわかるようになりました。

花れがとても好きになりました。た。お年よりの人たちが強くなって。全然勝てませんでしたが、会話がはかみしました。お年よりの人たちが好きなものや得意なものを教えてもらうことで、僕たちも新しいことをおぼえられるし、お年より

も楽しめるのだということがかわ
りました。

僕は福祉施設体験学習を通して
すごくいいことをたくさん覚えて
くることができたと思います。お
年よりに接することも、今までは
どうしていいかわからないような
ところもありましたが、今回の学
習でしつかり覚えてきました。こ
れからは覚えたことを生かして、
お年よりに優しく接していきたい
と思います。そして僕自身のおじ
いちゃんたちの手伝いをしつかり
して、楽をさせてあげたいと思い
ます。とても勉強になった二日間



でした。

お話をしたりしています。
私は施

よ
う
に
エ
夫
し
て
い
る
そ
う
で
あ
る
細

かいところにも気をつかっている
んだなと思いました。
また、お風呂に入った利用者さ
んに服を着せたり水を飲ませたり、
髪の毛をかわかしたりという仕事
がありました。服を自分で着るこ
とができない人に服を着せるのは
とても大変でしたが勉強になりました。
最後はみんなでふうせんバレー
をしました。ふうせんを打つ時に
とても力が強い人がいて、元氣だ
ななと思いました。あまり体を動
かせない人にはふうせんを手渡し
てあげて、みんな遊ぶことがで

きました。利用者さんたちも楽し
んでくれたし、自分もいい運動に
なつてよかったです。
私は父親が昔介護施設で働いて
いたときに、職場について行って
仕事を見せてもらったことがあり
ました。その時すごいと思ったの
がおむつをかえてあげていたこと
ろです。体をもっておむつをはか
せるのはとても大変そうでした。
でも父も他の職員の人たちもてい
ねいに手ぎわよくやっていて、さ
すがだなと思いました。その姿を
見て、私も機会があれば介護士と
して働いてみたいと考えるように

なりました。利用者さんが一人で
も、多く笑顔になるように、そして
一日でも長く生きられるように、
私にできることをとんとんしてあ
げたいと思います。



福祉体験で学んだこと

藤崎中学校一年

福士 幸音

私は九月下旬、グループホーム
テレサ苑で福祉施設体験学習をし
ました。そこではたくさんの方のこ
とを学びました。

一つ目は、普段の家事の大切さ
です。私は家であまり家事をし
ません。だからテレサ苑に行くと
きは、清掃や洗濯物をたたんだり
するお手伝いがスムーズにできま
せんでした。普段からたくさんの方
量を洗濯するテレサ苑の職員さん
は本当にすごいと思いました。私

もテレサ苑の職員さんたちのよう
になるために、洗濯などの手伝い
を進んでしたいと思います。

二つ目は、優しくさです。私はテ
レサ苑の利用者さんたちが話して
いることを理解できなかったり、
話があまり続かなかったことがつ
らいと感じました。でもそれは
私の話を聞くことが出来る優しさ
が足りなかったからだと思います。
また私は、利用者さんの足を洗う
体験の時、ドライヤーで足をかわ
かすという仕事をしました。一
人一人に「熱い」と言われてしま
いました。それは自分の不注意が

原因でおこったことだし、相手が
どう思っているかを考えるという
優しさが必要だったからだと思います
いました。このような優しさは普
校の学校生活にも通じることだと思
います。学校の友達と話すとき、
こういうことを言ったら相手はとい
う思ふかなとか傷ついたりしない
かななと考えるのも優しさにな
るのだと思います。これから相
手の気持ちも考えて行動し、友達
や家族を大切にしたいです。
三つ目は、笑顔の大切さです。
テレサ苑で学んだことの中で、私
はこれが一番心に残りました。私

はテレサ苑を初めて訪れた時、と
てもきんちようしていました。職
員のみなさんや利用者さんたちに
迷惑をかけるのではないかと、失敗
したらどうしようなどと考えてい
ました。でも、最初のあいさつが
終わったとき、職員の方が笑顔で
「いいあいさつですね。」と言っ
てくださいました。あいさつは学校
で何日もかけて練習していたので
ほめられてうれしかったし、なに
より笑顔でほめてくださったこと
で私のきんちようは一気にほぐれ
ていきましました。たった一言できん
ちようをほぐしてくれた職員さん

をすごいと思ったし、笑顔の力を
実感しました。

私が体験の中で一番難しいと思
ったのは、利用者の方々とお話を
する事です。私の家にはおじい
ちゃんとおばあちゃんがいます。
おじいちゃんは毎日送り迎えを
してくれるし、おばあちゃんはい
つもご飯をつくってくれます。い
つも近くについて慣れているので、大
きな声で話さなくても会話ができ
ます。でも、利用者さんに同じよ
うに話したら全く会話にならない
し、聞きとれないことや聞きと
ってもらえないことが多くありま

した。だから、職員さんのまねを
して、なるべく大きな声で笑顔で話
すことにしました。すると話が
いて、初めて楽しいと思えるよう
になりました。私はこの時、学年
主任の先生の言葉を思い出しまし
た。それは「聴く」という漢字には
耳と十四の匕できくという意味が
ある。ただ話をきくのは赤ちゃん
にだってできることだ。でも話を
理解するには、耳と十四の匕でき
くことが必要だ」という言葉であ
私は十四の匕の中には笑顔も入っ
ていると思います。それは、私が
もし友達と話していて相手が笑顔

でうなびいてくれているなら、この人はちゃんと聴いているな」と思うし、逆に下を向いていたら、この人はきいていないかもしれないという印象を受けるからである。だからこれからは話をきくときはその時の状況に合わせて笑顔できくようにしたいのである。

職員のみなさんはどんなに大変でも笑顔で私たちに仕事を教えてくれてすこいと感じましたし、どんなに忙しい中でもやりがいを感じているようにも見えました。私はまだ将来の夢ややりたいことが定まっていりません。だからこの福

祉体験は本当に良い経験でした。まだまだ先のことであまり深く考えたいことがなかった将来のことややりいい機会になりました。福祉体験で学んだ家事の大切さ、優しさ、笑顔の大切さを忘れず、将来自分の子どもに胸を張って自慢できる仕事を見つけていきたいです。

他にも、お年よりの方にハンド
 マッサージをしたこともいい体験
 になりました。僕たちは施設を訪
 問する前に、学校でハンドマッ
 ジの勉強をしました。その時に
 プロの先生に教えていただいたこ
 とを活用して、お年よりにマッ
 ジを試してみました。学んだこと
 を思い出しながら、しっかりつぼ
 押せたり、お年よりも喜んでくれ
 たので、とてもうれしかったです。
 せっかく勉強したので、これから
 は家族のみんなにもハンドマッ
 ジをして喜んでもらいたいと思
 いました。学校では他に、車椅子

体験も行いました。これも施設
 で実際に活用できたので良かったです。
 施設を見せていただいたら驚いた
 ことはお風呂かとても広かったです。
 護の方もお風呂に入れてくれる介
 護士さんもお年より専用の器具があ
 った。初めて見たのでとても驚きま
 した。他にも僕が一番感じたのは、
 便利な器具や道具がいっぱいあって
 も、大事なものは人の力なんだなと
 いうことでした。例えば、介護の
 人たちに優しい気持ちが必要では
 ない場所にお年よりの車いすであ

れていくことはできてもそれだけで終わってしまいうし、専用のいくらいの機械があってもそれを使おうと思わなければなんにもならないからです。
 また、いろいろな体験もさせてもらった。たこともとても勉強になりました。例えば、トロメインを混ぜた水や麦茶などの試飲体験です。トロメインを混ぜると水や麦茶がトロトロになり、味も薄くなつてこれならのどにつまりず飲みやすいそうだな、と思いました。
 その他に、ベッドのシーツの取り替えもさせてもらいました。べ

ッドのシーツ替えは、マットのシーツ、布団のカバー、枕のカバーの順番でかえていきます。僕は初めてや、たのびとてもいい体験になりました。
 体験以外でも、お年よりのみなさんと話有机会があつて、昔のこととたくさん教えてもらいました。特に僕は戦争の時の話が一番衝撃的うけました。僕が生まれる前のことですが、ほんとうに大変なできごとだったんだなあと思います。
 僕は福祉施設体験学習で、職員の仕事の大変さやりがい、また

お年よりの人たちのあたたかさを
学べました。ほんとうに貴重な体
験でした。ここで体験したことと
自分の生活や将来に生かしたいと
思います。

